



介 紹

◎桑港灣に於ける七大架橋計畫

在桑港の武富總領事から外務大臣に報告した桑港灣内に於ける
 大架橋計畫は我路政に資する所多大なるものと信じ左に登載す
 ることとした(田中幹事)

近年桑港の偉大なる發達に伴ひ近接灣東都市及灣北各地
 との交通は益々増大し來り、最早從來の如き不便利なる
 渡船に依る連絡を以てしては之を如何とも爲し難き現状な

るに鑑み、又他面近世都市發展上の趨勢より見るも桑港を
 山海裏に包圍せられたる孤立状態に置くは甚だ拙策なるに
 依り、近接各要衝地間に橋梁を架設して幹線國道を此處に
 延長し、以て桑港を半島地に在りてふ觀念より引放して名
 實共に之を直接大陸に接續せしめ、徐ろに太平洋岸——に
 於ける一大紐育市を實現せしむべしと爲し、先づ大陸横斷

の幹線「ヴィクトリー」道路を「オークランド」より桑港に連絡せしむべき桑港「オークランド」橋の架設計畫となり、又金門海峡に依り阻まれたる太平洋沿岸縦斷國道を完成すべき金門橋の架設、其の他中部加州農産地と桑港の南郊外とを連続すべき「サン・マテオ」橋及「ダンバートン」橋並桑港灣東各都市と北部加州豐饒地とを連絡すべき「アンチオク」橋「カーキネ」橋及「リチモンド」水門橋の各架設計畫を見るに至りたるものなる所、右七橋の内三橋は

桑港灣七大橋（末尾添付橋位置略圖参照）

既に工事に着手し内一橋「アンチオク」橋は本年十一月開通を見るべき豫定なり。未着手の四大架橋に就ても既に詳細なる設計案、出資方法及經營方針等確定し居り中央政府當局の許可あり次第直に工事に着手の筈にして、何れも一九三一年迄には開通せしむべき見込なりと言ふ、今先づ前記七大橋の橋長、工事費及竣功豫定期を左に表示し、次で各橋に就き其の構造、出資者及經營方針等の一斑を略述することゝすべし。

橋名	橋長	工事費	着手	竣功
(1) 桑港「オークランド」橋	一八、〇〇〇呎	六〇、〇〇〇、〇〇〇	未着手	未着手
(2) 金門橋	六、一七六	二〇、〇〇〇、〇〇〇	未着手	未着手
(3) 「サン・マテオ」橋	三四、三二〇	一一、五五〇、〇〇〇	着手後五年間ニテ竣工	一九二五年九月着手
(4) 「ダンバートン」橋	六、三〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	着手後五年間ニテ竣工	一九二八年一月着手
(5) 「アンチオク」橋	四、六三九	二、〇〇〇、〇〇〇	着手後五年間ニテ竣工	一九二六年五月竣工
(6) 「カーキネ」橋	四、七五〇	六、〇〇〇、〇〇〇	着手後五年間ニテ竣工	一九二五年五月不明
(7) 「リチモンド」水門橋	不明	三〇、〇〇〇、〇〇〇	未着手	未着手

備考 表中×印桑港「オークランド」橋は二案の内

最可能性に富める所謂「ヴィクトリー・チューブ」案を掲げたるものにして橋長一萬八千呎の内七千四百呎は「チューブ」なり。

一 桑港「オークランド」橋

本橋は桑港と「オークランド」とを連絡せむとするものにして出願者二名あり。目下架橋許可權の獲得に付競争中なるも合衆國陸軍當局の意向もあり未だ許可の運に至らず。

本橋架設は出願者に依りて其の計畫案を異にし、一は「チューブ」及橋梁を併用せむとするの案にして「オリヴァー・プラン」又は「ヴィクトリー・チューブ・プラン」と稱せられ「ジエームス・マーウィック」(James Marwick)之を出願し他は一大吊橋のみを架設せむとするものにして「ベイ・シチース・プラン」と稱せられ「リットル」(Maj. J. G. Little)少佐之を出願す。

(一) 「ヴィクトリー・チューブ・プラン」(Victory Tube Plan)

本案は米大陸横斷の國道「ヴィクトリー」幹線を「オー

克蘭ド」側より桑港灣を西に横斷して以て桑港「マーケット」街に結び付けむとするものにして、之に依れば先づ桑港「フォルサム」街の海面五十呎以下に長さ七千四百呎の「チューブ」を「オークランド」に向け開設し、海水の深度に従ひ漸次之を上傾し、其の末端に一大塔を建設し、此の塔より海面上「オークランド」に通ずる橋長一萬六百呎の長橋を架設せむとするものにして、「オークランド」側には別に百呎の高さの橋臺を設け、小型船舶の通行に支障ならしむとするものなり。「チューブ」内は車道及高速電車線路の二に分ち、車道面の幅を二十一呎とし、電車線路は之を複線とす、又橋上の路面幅を四十呎とす、「チューブ」及橋梁の全長一萬八千呎にして、此の工事費見積額約六千萬弗なり。本案は陸軍當局の許可を得ば直に着手し、着手後五年間に竣工の見込なりと言ふ。

尙本案に關聯し最近桑港下町聯合會の主唱するところに依れば右「チューブ」案にして許可を得たる場合は「チューブ」及橋梁の分岐點に設けらるべき塔は、須らく之に強力なる探海燈の大設備を加へ、以て灣東灣西各地に於ける飛行機の夜間飛行及其の着陸に支障なからしむべしと言ふにあり。本提案も亦精細なる案を具して陸軍當局の意向を照會中なりと言ふ。

(二) ベイ・シチース・プラン (Bay cities plan)

本案は桑港市十六番街より「アラメダ」市「バシフィック・アベニユ」に架設せむとするものにして前案「ヴィクトリ・チューブ」に比すれば工事費約半額にして、着手後三年以内に竣工せしめ得べしと言ふにあり。本橋は橋上路面幅を三十八呎とし、全長二萬七千七百五十呎にして此の總工事費見積高約二千萬弗なり。本案は鐵道路面を併設せざる豫定なるところ斯くては鐵道貨車の連絡は從來の如く、渡船に依らざるべからずして、多年來論議せられつゝある本件鐵道貨車の直接連絡問題は容易

に解決を見ざるごと、なるべしと見做され居れるも、本案計畫者は鐵道當業者の保證だにあれば特に鐵道路面を併設すべしとも唱へ居れり。

本案の出資者は別記所載の「アンチオク」及「カーキネ」兩橋の出資者と同一なる「アメリカン・トル・ブリヂ」會社 (American Toll Bridge Co.) なるが、本案吊橋架設の出願にして不許可となる場合は會社側は更めて陸軍當局の意向に副ふが如き「チューブ」及橋梁併用の別案を立て、再出願を試むべしと唱へ居れり。

右兩案に關聯して茲に特筆すべき事項は、近年桑港と其の灣東都市との間の異常なる交通の輻輳これなり、即ち最近一年に於て彼此地間渡船に依りたる人數四千四百萬人又自動車及諸車の數合計百四十三萬臺にして、何れも逐年増加するのみなるが、特に自動車數は増加率極めて顯著にして、例之一九一五年度の二十一萬一千七百五十九臺に對して、一九二〇年度には五十五萬六千九百六十六臺になり、一九二四年度分は百二十九萬九千九百七十三臺となり、將

に百五十萬臺を突破せむとするの趨勢にあり。本橋開通後は五年以内に通行の自動車數五百萬臺に達すべき見込みなりと言ふ、如何に本橋架設の急務なるかを推して知るべし、尙本橋經營者は開通後前記の通行者及諸車に對し現渡船料より幾分低廉なる通行料を課すべしと言ふ。

二 金門橋 (Golden Gate Bridge)

金門海峡の最近距離に在る兩地點「フォート、ポイント」及「ライム、ポイント」間に架設せむとするものにして、兩橋臺間の距離を四千呎とし滿潮時に於ける海面上の高さを二百呎とし、兩側吊塔の高さを海面上一千呎とするものなり、此の吊塔の高さは巴里に於ける「エフェル」塔と匹敵し、又兩橋臺間の長さは現時に於ける最長徑間と稱せらる「クエベック」橋の長さ一千八百呎よりも二倍以上なり。本橋の全長は陸接橋脚の部分を含し六千七百七十六呎に達し此の工事費約二千百萬弗にして、外に橋側入口の設備費四百五十萬弗を要すべき見積なり。

本橋の經營者は最初の案によれば、桑港以下其の近接六郡を以て架橋自治區を組織し、此の自治區より公債を發行して資金を募集し、通行料の徴收によりて之を經營するの方針なりしところ最近此の自治區を八區に擴張し他の北部加州數郡の本自治區への加入又は脫退の自由を認むることとなり、本計畫に對し合衆國陸軍部は金門海峡兩側の或る地點を留保し、且本原案の改訂等に付ては同部の許可を要すべき條件の下に架設許可の指名を與へ居れるところ架橋自治區に編入さるべき「ハムボルド」郡在住木材商は本橋の開通後同郡内赤木材の濫伐を懼れて之に反對したる結果目下幾分行惱中なるも不遑工事の着手の運に至るべしと認めらる。

尙本橋架設擔任技師「ジョセフ、ストラウス」(Joseph Strauss)は、曩に「ペトログラード」橋、天津橋、「コーペンヘーゲン」橋等三百有餘を架設したる經驗を有し、現に目下工事中の「セント、ローレンス」河橋の設計をも爲したる者にして、本橋架設に付ても技術上幾多の非難缺陷を論

する者あるにも係はらず、之が架設可能を確信し居り、起
工後五年間には竣工せしむべしと述べ居れり。

因に本橋開通後は太平洋岸縦断幹線道路の完成となり、
又沿岸鐵道の連絡ともなりて「ボートランド」以南「ロス
アンゼルス」以北太平洋沿岸各地の急激なる發展を促進す
べきは勿論なるも唯從來桑港より金門海峽の彼岸「マリン」
郡の各地に一年間を通し、約二十萬の乗客及五十萬臺の自
動車を運搬し來りたる渡船は全然其の影を没することとな
り、反之金門橋は一日三萬臺少くも一萬臺の通行自動車を
見ることとなり此の通行料の徴收によりて本橋の經營を爲
し得る見込充分なりと謂はる。

三 「サン、マテオ」橋

本橋は南桑港灣「サン、マテオ」郡「コヨテ、ポイント」
(Coyote Point)より「アラメダ」郡「エデン」山麓附近に
架設せんとするものにして本年八月中旬許可を得目下架設
の準備中なるが一九二八年一月迄には竣工の見込なりと云

ふ。

橋長三萬四千三百二十呎橋上路面の幅四十呎にして總工
事費一千二百五十五萬弗の見積なり、本橋開通後は陸路桑
港より「オークランド」中心地迄三十哩に短縮せられ「サ
ン、ノゼ」經由現道程より七十哩を短縮することとなる、
開通後通行料として五人乗自動車一臺に付四十五仙を課し
一人を加ふるごとに五仙を増收すと云ふ。

合衆國陸軍部は曩に本案と同一なる案の出願者「フラン
ク、ウブ」大佐に對し許可を與へ居りたる處同大佐は指令
期間内に建設に着手せずして失格したる結果更に紐育資本
家「フランク、シー、タウンス」の再出願となり更めて許
可を得たるものなりと云ふ。

四 「ダンバートン」(Dumbarton)橋

本橋は桑港灣の東南隅「レッドウッド」市の東部海岸「レ
ーヴンスウッド・ポイント」(Ravenswood Point)(桑港「フェ
リー、ビルディング」の東南約二十六哩の地點)と其東對岸

「ダンバートン」との間に本年一月より架設工事中のものにして、明年五月完成の豫定なり、全長六千三百呎、幅二十四呎にして徑間百三十一呎より成り、別に步道設備を有せず船舶の通行に對しては、中央徑間に於て二百呎迄垂直に開通する仕組にして工事費總計二百萬弗の豫定なりと云ふ。

本橋開通後は「リヴァモア」及「スタクトン」方面と桑港との連絡を便にし從來の桑港より「サン、ノゼ」經由中加方面との交通は時間に於て二十分を短縮し、自動車賃に於て七十五仙を低減することとなる、尙竣工後は自動車一臺に付二十仙乃至三十五仙並歩行者一人に付五仙の通行料を課すべしと云ふ。

本橋の經營は株主組織にして主として桑港在住者の出資に基く。

五 「アンチオク」(Antioch) 橋

本橋は「サン、オーキン」河最下流の「アンチオク」と其の對岸「シヤーマン」島(Sharmen Island)との間に目下

架設工事中のものに係り、橋長四千六百三十九呎幅二十一呎にして、橋脚二十一を設け中央の徑間は垂直に百六十三呎迄引揚げ得る仕組にして、優に戰鬪艦級巨艦の出入に自由なりと云ふ、既に九分通工事を了し本年十一月一日開通式を擧行の筈なりと云ふ、此の總工事費二百萬弗の見積にして「アメリカン、トル、ブリヂ」會社の出資なり本橋開通の曉は加州中に於ける最豐饒地と稱せらるる「サクラメント」及「サン、オーキン」兩河間河床五十萬英町の地域を開發せしむると同時に「サクラメント」市より「オークランド」經由桑港に至るべき「ヴィクトリ」幹線道路の連絡となり、大陸橫斷國道を完成することとなる。

因に前記河床地は「ナイル」河床以上の豐饒地と稱せられ、面積の割合より見て世界現全產額「アスパダガス」の約九割と全米國產梨其他果實の約三割を産出しつゝありと謂はる。

六 「カーキネ」(Carguinez) 橋

本橋は桑港灣北隅の「サン、バプロ」灣と其の東方「ス
ースン」灣 (Susim Bay) とを隔る「カーキネ」地峽に架
設工事中のものにして、一九二七年四月竣工の豫定なり、
橋長四千七百五十呎中央に高さ一千百呎の二橋臺を設け、
海航大汽船の出入にも支障なからしむ、橋面幅三十呎の車
道は能く四臺の自動車を行せしむるに足り別は鐵道路面
を併設す此の總工事費約六百萬弗なり開通後は現渡船料と
同額なる通行料を課するも、自動車に付ては一臺七十五仙
乗客は一人毎に十仙を徴する筈なりと云ふ、本橋も「アメ
リカン、トル、ブリヂ」會社の出資經營なり。

因に「カーキネ」地峽は北部加州と中部加州幹道の要衝
に當り、従來渡船に依り鐵道客貨車、自動車及通行者を連
絡し來りたるものなり。

七 「リチモンド」水門橋

本水門橋は「リチモンド」の西岸と其の對岸「マリ
ン」郡の東岸との間即ち桑港灣と其の北隅なる「サン、バプロ」

灣との境界に近接せる兩陸地間に之を設け且鐵道及道路を
も併設せんとする計畫にして、此の總經費見積高三千萬弗
乃至四千萬弗と稱せらるるも本計畫は未だ充分に具體化し
居らざるもの、如し、本水門橋架設の主たる目的は、桑港
灣内海水の「サン、バプロ」灣及「スースン」灣内に流入す
るを防ぐと同時に「サクラメント」及「サン、オーキン」
兩河水の流出を堰止め以て兩河河床地域の灌漑に充てむと
するものにして、此の方法に依り前記河床地域は更に四十
萬乃至五十萬英町の耕作地を増大し得べしと稱せられ、尙
鐵道及道路の併設に依り灣東地方の繁華都市と對岸「マリ
ン」郡との交通上幾多の便利を與ふることとなるべきは勿
論にして「マリ」半島は地面南端金門橋の開通と相俟ち
將來の發展甚だ囑目せらる。



桑港灣七大橋位置略圖

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1 San Francisco Oakland Bridge | 6 Carquinez Bridge |
| 2 Golden Gate | 7 Richmond Salf |
| 3 San Mateo | Water Barrier |
| 4 Dumbarton | |
| 5 Antioch Bridge | |

